



「笑顔がもたらす効果」

校長 神野 孝彦

早いもので令和5年度も1か月が過ぎました。4月当初は、まだ慣れない新しい環境の中で、生徒も先生方も緊張した様子で過ごしていました。最近では、教育活動全体が順調に進み、ようやく緊張感がほぐれるとともに、たくさんの笑顔が見られるようになってきました。笑顔といえば、本校は、「花いっぱい 笑顔いっぱい 霞台」を教育スローガンに掲げ、学校生活を過ごしています。笑顔は、学校に限らず様々な分野で素晴らしい効果をもたらすと言われています。そこで「笑顔」について考えてみたいと思います。

私たちは、家族や学校、会社、地域社会の中で生活をしています。勉強や仕事のことで不安になったり、家族関係、人間関係に悩んで、どうしても暗い気持ちになることがあります。しかし、同じ環境で生活をしていても、いつも明るく、楽しそうに毎日を送っている人もいます。皆さんの周りにも、そういう人がいるのではないのでしょうか。そのような人は、いつも「笑顔」でいるはずです。

笑顔になると、人は明るい気持ちになり、心に余裕が生まれます。リラックスして日常を過ごすことで、自然と疲れやストレスを貯めにくくなり、何ごとに対しても「やる気」が出ます。様々な分野で成功している人に明るいイメージの人が多いの、こうしたことも要因の1つと言われています。

スポーツの世界でも、アスリートのメンタルトレーニングとして笑顔の役割がクローズアップされています。スポーツの最大の目的は「楽しむこと」です。笑顔でプレーできることがベストなことは間違いありません。楽しくプレーすることは、上達にもつながりますし、困難を乗り越えることにもつながります。一生楽しくプレーを続けることができれば、人生を豊かにすることにもつながります。

笑顔の人と一緒にいると、その人につられて笑顔になる……という経験をしたことがあると思います。いつも気持ちが明るい人というのは、心理的に近寄りやすく、自然と人が近寄りやすくなります。周囲の人とコミュニケーションを図るという点でも、笑顔は欠かすことのできない大切な要素になります。このように、笑顔がもたらす効果があることを意識して日常生活を過ごしていきたいものです。

【5月8日以降の新型コロナウイルス感染症の5類感染症変更における対応について】

- ・毎朝の検温及び健康観察票の提出は求めません。コロナ禍以前の健康観察をお願いいたします。
- ・登校後に発熱等、新型コロナウイルス感染症を疑う症状が見られた場合は、保護者連絡いたします。早退後に医療機関への受診をお願いいたします。

本校のホームページにアクセスすることのできるQRコードを掲載します。ぜひご覧ください。



☆入学した新 1 年生の様子

【入学式】

緊張した面持で臨んだ入学式。先輩方が用意してくれた歓迎の教室装飾が嬉しかったです。これからの学校生活に、希望を大きく膨らませました。



【学級目標づくり】

1 年間どのようなクラスにしたいか、各クラスで目標を考えました。学校の教育目標を達成するために自分は何ができるか、個人で考えた後に班で話し合い、1 つのクラス目標にまとめていきました。どのクラスも中学 1 年生らしい目標ができ、現在制作チームが掲示物を作っているところです。



【F 組オリエンテーション】

1 学年と F 組の交流の第一歩として、F 組オリエンテーションが行われました。F 組の生徒たちは、一人一人立派に自己紹介できました。その後、F 組担任からの話で ABC 組の生徒は理解を深めることができました。クラスに戻ってから書いた感想文には、仲良くなりたい、お話しできたらいいななど、今後の交流がうまくいきそうなコメントが見られました。



☆2 学年職業講話

2 学年総合の授業で、職業講話が行われました。ハローワークより、就職支援ナビゲーターの富樫さんをお招きし、働くことについてお話をいただきました。生徒たちにとって、将来自分が働く時のイメージをつくるよいきっかけとなりました。来る 5 月 22～24 日の 3 日間で、職業体験が行われます。よい体験になるよう、これからの事前指導でマナー学習や事業所との打ち合わせを進めていく予定です。



講話の様子



代表生徒によるお礼の言葉